



まちの話題



救援金を寄託する菊地芳子会長（中央）と事務局の吉田久仁子さん（左）

ウ かみしも結いの会が救援金寄託 ウクライナ支援へ

かみしも結いの会（菊地芳子会長）は5月31日、ウクライナへの支援に役立ててもらおうと人道危機救援金を日本赤十字社岩手県支部金ケ崎町区分長（高橋寛寿町長）に寄託しました。救援金は、同会がウクライナ支援を目的に開いた掘り出し市で集めた売上金（2万780円）で、その全額を寄託しました。菊地会長は「金額は少額だが少しでも助けることができればうれしい。子どもたちの支援に使っていただければ」と1日も早い平和を願っていました。



スタートの号砲で一斉に走り出す参加者（10キロの部）



新 金ケ崎マラソン大会特別大会開催 緑の金ケ崎を駆ける

第40回金ケ崎マラソン大会特別大会は6月5日、森山総合公園陸上競技場を発着点に開かれました。新型コロナウイルス感染症対策として参加者を県民限定とするなど、対策を講じて行われた同大会。当日は、2キロ、5キロ、10キロの3種目に705人が参加しました。

5キロの部に参加した北上市の平野智也くん（中1）は「練習より早かったけど良いペースで走れて良かった。疲れたけど最後は楽しく走れた」と充実した表情を見せました。

デ 県南青少年の家で大人ワンダークラブ開催 DIYキャンプを満喫

県立県南青少年の家が主催する「大人ワンダークラブ」が5月14日、県南青少年の家で開かれました。10人が参加しテント設営や兵式飯ごうを使ったくん作りなどを体験しました。参加した田中優樹さん（北上市）は、「自然を満喫しながら楽しく学べた」と笑顔を見せました。



コースター作り（焼き板工作）を体験する参加者

JR金ケ崎駅周辺で協力してごみを拾う生徒たち



清 金ケ崎高校クリーン作戦 清掃活動で地域貢献

金ケ崎高校の生徒によるクリーン作戦（清掃活動）が5月20日、町内各地で行われました。この日は6グループに分かれて道路や駅周辺などを清掃しました。小丸美涼さん（2年）は、「住んでいるまちのごみは想像より多かったが、きれいにできて良かった」と充実した表情を見せました。

工 町シルバー人材センター草刈りボランティア 業団地の草刈りで景観守る

町シルバー人材センターは5月31日、森山工業団地内で草刈りボランティアを行いました。毎年行っている同ボランティアには、会員13人が参加。及川栄一さん（上平沢）は「草が伸びると道路が見えづらくなる。草刈りできれいにし気持ちよく通行してもらえれば」と願っていました。



雨の中草刈り作業をする会員の皆さん

選抜リレーでゴールテープを切る生徒



仲 金ケ崎中学校体育祭開催 仲間と団結し競い合う

金ケ崎中学校体育祭は5月14日、同中学校のグラウンドで行われました。新型コロナウイルス感染症対策のため、保護者の観戦人数・場所の制限などの対策を講じて開催された体育祭。人文字隊形や郷土芸能のほか、徒競走や団体競技、応援合戦などが行われ、練習の成果を競い合いました。